


第3回 被爆2世・3世 交流と連帯のつどい

～京都で会いましょう～

2018年5月19日(土)～20日(日)

被爆2世・3世の皆さん

昨年は国連において核兵器禁止条約採択、続いて「ican」がノーベル平和賞を受賞するなど朗報が相次ぎました。私たちの運動に明るい光が見えはじめています。この流れを止めるわけにはいきません。今年もお互いの思いや活動の経験交流と学び合いを通して、より充実した「2世・3世」の運動を考え合う機会をもちたいと、交流と連帯のつどいを開催します。誘い合って集まりましょう！おしゃべりしましょう！

全体会 記念講演 「核をめぐる今日の情勢と2世・3世に期待すること」(仮題)

講師 木戸季市さん 日本原爆被爆者団体協議会(日本被団協)事務局長

分科会

- 被爆3世同士で集まって話そう&考え合おうよ！
- 被爆体験の伝承・普及を2世・3世はどう取り組んでいる？
- 被爆2世・3世の健康問題と対策を話し合ってみよう

タイムスケジュール

5/19 (土)

全体会

14:00～18:00

会場 西本願寺の宿「聞法(もんぼう)会館」

京都市下京区堀川花屋町上がる

18:30～20:30

夕食交流会

会場 龍谷大学大宮キャンパス生協食堂

5/20 (日)

分科会

9:30～12:00

会場 キャンパスプラザ京都

京都市下京区西洞院塩小路下がる

オプション

- 立命館大学国際平和ミュージアム
- 京都と平和の歴史跡などのフィールドワーク *希望者のみ



主催 被爆2世・3世交流と連帯のつどい実行委員会

●講師 木戸季市(きどすえいち)さん



1940年 長崎市生まれ。5歳の時に長崎市で被爆し、顔面にやけどを負った。91年、岐阜県の被爆者団体（岐朋会）ができた当初から事務局長を務め、08年より日本被団協の事務局次長を歴任。2017年6月に日本被団協事務局長に就任。被爆者は決して誰にもあの地獄の体験をさせてはいけなないと考え、そのために核兵器廃絶を訴え、被爆者は報復の思想と無縁で報復を厳しく拒否していると訴え続けている。

●会場案内・交通アクセス

☞「聞法会館」(もんぽうかいかん)

住所 京都市下京区堀川通花屋町上ル柿本町600-1

電話 075-342-1122

☞JR京都駅より徒歩にて約20分 車にて約5分



【参加申込書】

お名前 _____ (2世・3世・その他) ←○で囲む

ご住所 〒 _____

電話番号 _____ メールアドレス _____

● 参加される項目を○で囲んでください。

・フル(両日とも)参加 ・1日目のみ参加 ・2日目のみ参加 ・オプション参加

● 参加費用

宿泊費	@7,280円	聞法会館宿泊費 @5,940円(税込み) 朝食代 @1,340円(税込み)
夕食交流会	@4,000円	龍谷大学生協
会議室と資料代	@1,720円	1日目全体会会場 2日目分科会会場
合計	@13,000円	一人あたりフル参加の場合

☞上記費用はフル参加の場合です。朝食不要の場合は負担無しです。

一日だけの参加の場合は参加費用の負担額が変わります。事務局へお問合わせください。

参加申込書送付先(FAX)

申込締切 5/2

京都「被爆2世・3世の会」(FAX) 075-811-3213

(問合先電話)075-811-3203 平(たいら)

広島県被爆二・三世の会 (FAX) 082-503-2755

(問合先電話)082-296-0040 古田(ふるた)

岡山「被爆2世・3世の会」(FAX) 086-805-6172

(問合先電話)090-7773-9469加百(かど)